

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	使用済小型電気電子機器リサイクル推進事業費	担当部局	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～	担当課室	企画課リサイクル推進室	室長 森下 哲				
会計区分	一般会計	施策名	4-2 各種リサイクル法の円滑な施行によるリサイクル等の推進					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計画、通知等	新成長戦略(平成22年6月18日閣議決定)					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程度 以内)	使用済小型電子機器等のリサイクルに資する新制度が創設され、日本国内で広く参加していただくことで、廃棄物の減量化や有用金属の再資源化が促進され、ひいては国内の循環型社会の形成と資源安定供給の確保に資すること。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	使用済小型電子機器等のリサイクル制度の創設・導入に向け、いくつかの地域で先行的に小電を回収し、再資源化を行う。事業の実施に当たっては、中央環境審議会の審議結果を踏まえた仕組みを先行実施することとし、関係者の間で費用負担や役割分担の設定に必要な情報(例:収集される小電の種類、処理に要するコスト)や、再資源化率等の基準を設定する上で必要な情報を、収集し分析する。それを受け、制度が創設された後、小電のリサイクル制度を新たに創設したことを情報発信し、また多くの市町村・事業者等に参加を呼び掛け啓発し、制度の導入を促進する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算 の 状況	当初予算	—	—	—	242	3,356	
		補正予算	—	—	—	0		
		繰越し等	—	—	—	0		
		計	—	—	—	242	3,356	
	執行額		—	—	—			
	執行率(%)		—	—	—			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は使用済小型電子機器等の適正なリサイクルの推進を図るため、使用済小電の新たなリサイクル制度の詳細検討に必要な調査等を行うものであり、定量的な成果目標の設定が困難である。		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は使用済小型電子機器等の適正なリサイクルの推進を図るため、使用済小電の新たなリサイクル制度の詳細検討に必要な調査等を行うものであり、定量的な活動指標の設定が困難である。		活動実績 (当初見込み)	件				—
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠					
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0.2	1.8	日本再生戦略に関する「特別重点要求」(グリーン分野)3,356				
	環境保全調査費	242	3,354					
計	242	3,356						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は使用済小型電子機器等の適正なリサイクルの推進を図るため、使用済小電の新たなリサイクル制度の詳細検討に必要な調査等を行うものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	※類似事業名とその所管部局・府省名		
－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	本事業は使用済小型電子機器等の適正なリサイクルの推進を図るため、使用済小電の新たなリサイクル制度の詳細検討に必要な調査等を行うものである。 なお、実施にあたっては、競争性のある契約方式で支出先を選定するとともに、進捗状況を的確に把握することにより、効率的な実施に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
		使用済小型電子機器等のリサイクルに資する新制度を促進するため、効率的かつ効果的な事業実施に努めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	－

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
		8			
計		8	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					